

提出締切： 1 2 月 6 日（金）

広尾町議会 研修レポート用紙

議員名

齋藤 弘樹

研修等の名称： 質問力アップ研修

○今回の研修を受講しての感想等をご記入ください。

今回の研修では、議員としての役割や存在意義について理解を深めることができました。一般質問が議会活動の中で重要な役割を果たしていることを再認識するとともに、一般質問後の行政の対応や、政策への反映状況を検証することで、より効果的な質問へと繋がることを学びました。また、議員が主体的に条例を策定するためのプロセスについても学ぶことができ、大変有意義な内容でした。

研修を通じて、一般質問は単なる形式的なものではなく、行政の監視機能や政策提案機能を果たす重要な手段であることを再確認しました。そのため、議員としてこの権利を積極的に活用し、広尾町の活性化に向け町民の生活がより豊かになるような提案を行う責任を感じています。特に、質問を行う際には現状の課題を分析し、実効性のある対策を示すことが求められると強く感じました。

さらに、研修の中で「議案を審議する力を高めることこそが議会改革の本質である」との指摘があり、大きな刺激を受けました。単に議案を評価するだけでなく、その背景や影響を深く理解し、現状や課題を分析することの重要性を改めて認識しました。そのためには、専門的知識を磨くとともに、広い視野を持つ必要があると感じています。

また、議会基本条例をベースに、二元代表制の一翼を担う存在としての責務を再確認しました。この責務を果たすためには、日頃から情報を集め、地域の声に耳を傾け、行政に対して建設的な提案を行うことが重要です。町民の信頼を得るためにも、議員としての知識やスキルを常に向上させる姿勢を持ち続けたいと思います。

今回の研修は、議員としてどうあるべきかを考える貴重な機会となりました。広尾町をより明るく元気な町にするために、これからも議会活動を通じて課題解決と政策提案に取り組み、町民の期待に応えられるよう努めてまいります。

※提出いただいたレポートは、町ホームページに掲載することとしていますので、ご了承ください。（この用紙をPDFデータにして掲載します。）

広 尾 町 議 会

提出締切：12月6日（金）

広尾町議会 研修レポート用紙

議員名 尾矢 利昭

研修等の名称：広尾町議会議員等研修会

○今回の研修を受講しての感想等をご記入ください。

二元代表制の中で、議会が果たす役割について議事と議決、とりわけ議事について深く意味を知る大きな機会となった。

議事とは会合して審議すること。審議とは物事について調査、検討し決することとある。

お話の中で多くの地方議会は、執行側である首長、行政からの予算、条例等の提案に対し、調査、確認し議決するということに赴きをおいていたが、重要なのは議事の部分で審議するということ、議員間で調査、研究し執行側の提案に対し代案を提出し、言わば双方で政策競争を活発化する必要がある。そういう活動に一般質問を活用すべきというお話に感銘を受けました。

二元代表制の一翼を担う議会の役割について、責任の重さと今後の自身の議員活動のあり方を深く考えさせられた研修だと感じます。

※提出いただいたレポートは、町ホームページに掲載することとしていますので、ご了承ください。

広 尾 町 議 会

広尾町議会 研修レポート用紙

議員名 大庭 克彦

研修等の名称：令和6年度広尾町議会議員研修会

○今回の研修を受講しての感想等をご記入ください。

今回の研修テーマである「質問力アップ」について、講師の方の話を聞き、議会の本質的な役割は単なる「議決」ではなく、行政執行や政策等に対する「議論・熟議・審議」であり、そのための手段として「一般質問」や「質疑」が重要な役割を果たすことを改めて認識したところです。
また、「一般質問」は住民の方のニーズを十分反映させ、住民の方々の声を代弁していると評価されるものでなければならず、質問する意義や目的を明確に持って最終的には議員・議会としての政策提言に繋げることが重要であり、単なる質問に終始することなく、提言した政策等に対する行政側の実践状況や実践結果を確認・検証し、更なる住民生活環境等の改善に向けて活動していくことが、住民からの負託を受けた議員としての重要な責務であるとのことであり、今後、議員として活動していく上で「議員としての心構え」や「一般質問の持つ意味」、「質問・質疑の手法」など参考となる点が多く、非常に有意義な研修でありました。
今回の研修を受講して、あらためて議員として果たすべき役割の必要性和住民の方々から負託されていることに対する重責を再認識したことと合わせて、今後の議員活動を通じて住民の方々から評価され、議員及び議会の存在意義を示せるよう引き続き努力・研鑽を重ねて参りたいと思います。
以 上

※提出いただいたレポートは、町ホームページに掲載することとしていますので、ご了承ください。（この用紙をPDFデータにして掲載します。）

提出締切：12月6日（金）

広尾町議会 研修レポート用紙

議員名

雄谷 幸裕

研修等の名称： 広尾町議会議員等研修会

○今回の研修を受講しての感想等をご記入ください。

「質問力アップ」自治体議会研究所 代表 高沖秀宣 氏の講演を拝聴しました。

意見を言うだけでは議会としては機能しない。一般質問を議会としてどう機能させる

かが大切であり、議会は議決機関で終わってしまうのはダメである。議事機関である。

議事機関とは議案を審議、熟議する機関であり、レベルアップすることが議会改革で

あり、審議のレベルをあげるために質問力をアップさせること。

一般質問は、議会の生命線ではないが、さらに充実させる必要がある。住民から

「いい質問だ」というような評価をされているか。民意を反映している意見になっているか

質問するだけで終わっている。「いつまで検討するのか？」を質問中に答弁させて確認し

ておくこと。検討の結果を報告させることが大切である。徹底的な事前調査をして、入

念な戦略をもった質問としているか。一般質問は、問題点を分析し、対策を示しながら

行政の見解を資し実現に導く、政策論争型が必要である。

一般質問は選挙で公約した政策を、公開の場で議論し実現していく貴重な機会であり

首長との議論、政策の競い合いの場である。これが二元代表性の役割である。

行政の改善につながる質問、政策提言が【良い質問】であり、その要素は、①主張に

一貫性があること。②具体的な目標が示されていること。③目標との関係で町部局

※提出いただいたレポートは、町ホームページに掲載することとしていますので、ご了承ください。（この用紙をPDFデータにして掲載します。）

提出締切：12月6日（金）

広尾町議会

に数字やデータを尋ねること。

一般質問によって、監視機能や政策提言機能を果たすことができる。日頃から議員活動で住民ニーズを掴み、実地調査等で裏付けをしていくことが大切である。

一般質問は、町長と真剣勝負、政策の議論する場である。「情報収集能力」、町長と議論する「争点化能力」、本会議で説明して説得させれる「説明説得力」を発揮できるかがキーポイントになる。質問・質疑で引き出した問題点を議会全体として共有化し、解決に向けて政策討論会や常任委員会等で議論し、議会としての政策提案や政策提言に結び付けることが重要である。

議会は議論する場であるので、町民ニーズを掴み「政策論争型」の一般質問で町長との真剣勝負に臨みたいと思う。

※提出いただいたレポートは、町ホームページに掲載することとしていますので、ご了承ください。（この用紙をPDFデータにして掲載します。）

広尾町議会

提出締切：12月6日（金）

広尾町議会 研修レポート用紙

議員名 松田 健司

研修等の名称：広尾町議会議員等研修会

○今回の研修を受講しての感想等をご記入ください。

議会の質問カードと題し、自治体議会研究所代表の高沖秀宣氏
より、講義をいただいた。特に定例会の一般質問についての様々なお話しが
あり、その中でも、議会とは何か、議会は議決機関という認識を新た
に、議論の場としての認識を立、活動を行う上での指針をいただいた。改めて、
自身の議員活動を鑑みる機会になった。一般質問は民意の反映とならなければならない
町民から「良い質問をした」と言ってもらえる。質問を準備することは大切なこと、よく理解
できた。質問はやり方だけでなく、議会の場での「検討する」と「答弁を引出す」にら
ずの議会とは、検討した結果をまとめなくては意味がない。予算の決定権は、
議会にあることをしっかりと考える。他にも質問の内容に反映することが大事だと
認識できた。議会の場で「一般質問」があるから、花を咲かせ、散らして終わるだけ
しっかりとまとめなければならない。町民に成果物としての「実」を届けることが大切
と強く感じることができた。

※提出いただいたレポートは、町ホームページに掲載することとしていますので、ご了承ください。

広 尾 町 議 会

提出締切：12月6日（金）

広尾町議会研修レポート用紙

議員名 志 村 國 昭

研修等の名称：広尾町議会議員等研修会

○今回の研修を受講しての感想等をご記入下さい

講題：『質問力アップ研修』 講師：自治体議会研究所 代表 高沖秀宜

・何のための質問力向上か？冒頭次のようなお話があった。

議会とは何か？議員が居るだけでは議会ではない。

過半数で合意して機能する。

質問力をアップして議会を機能させることが根本的な議会の役割である。

議決機関と単に思ってはダメ！

議会は何をするための機関か？ それは議論の場である。

議案を審議するためのレベルを上げていくことが大切であり、そのため
質問力をアップさせることが必須となる。

感想：講師は現場での経験、また全国各地における議会運営に関する情報の
の中から様々な例を挙げてのお話をされていた。

議員個人として興味を感じたのが、一般質問時において、質問と答弁が事
前にシナリオ化されている例を挙げて「八百長と学芸会」と称していた。

議員自身の政治信条や政治課題を発現することが、一般質問であるとのお
話には共感し、揶揄されるような事案は絶対あってはならない。

自分が議員として行った一般質問を振り返ると、寄せられる住民の疑問
要望を自分なりに分析し、町政に関する課題など、主張と一貫性に努めて
きたつもりと自己評価しているが、講師いわく「一般質問で満足しては

ダメ」「民意が反映されているか否かが重要である」・・・とのこと。

自分は、これまでも「持論を展開」する一般質問や質疑を批判してきた。
民意を反映し、問題点を分析した上で対策を示す質問に心掛けるよう努力
したい。

※提出いただいたレポートは、町ホームページに掲載することとしています
ので、ご了承ください。（この用紙をPDFデータにして掲載します。）

広 尾 町 議 会

提出締切：12月6日（金）

広尾町議会 研修レポート用紙

議員名 萬尾山ちず子

研修等の名称： 広尾町議会議員等研修会

○今回の研修を受講しての感想等をご記入ください。

質問、質疑を通して議員から政策を投げかけることにより、執行機関を誘導するこ
とができる。質問事項は専門的な知識を持たなければならない。特に良い一般質問
は、1 主張に一貫性があること、2 具体的な目標を示す、3 目標との関係で執行部に
数字やデータを尋ねることを要素としている。

議員側にテーマが委ねられており、政策提案や能動的監視に有効な手段と考えるべ
きだ。さらに、問題点を議会全体として共有化をし、解決に向けて政策討論会や常任
委員会等で議論し、議会として政策提案や政策提言に結び付けることが大事であると
している。今後の活動に大いに役立つ講演でした。

※提出いただいたレポートは、町ホームページに掲載することとしています
ので、ご了承ください。

広 尾 町 議 会

提出締切：12月6日（金）

広尾町議会 研修レポート用紙

議員名 前崎 茂

研修等の名称：広尾町議会議員等研修会

○今回の研修を受講しての感想等をご記入ください。

。「負岡力アップ」に叫び激励 高沖秀彦^氏（自治体議会研究所）

／ 議会とは、議会の存在意義は。

議会は議事機関である。（監視機能、政策提議、議決機関等）

議会とは、議員が集まるだけではダメで、議論するところである。

一般負岡で負岡力をupさせることが肝要であり、議会としての存在意義を向上させるためにも、議決機関で終わらダメである。議案も審議し熟議する。一般負岡にその結果（検討）を報告させる（習慣）定着化させることが必要だ。議員の負岡力upには政治活動は必要だ。先進地視察や専門的知識を収集する必要がある。

議会で政策提議、政策変更を迫る、政策の話し合いの場があることが肝要で、そのために事務局がサポートし、負岡力をupさせる。議員の任務は重いか賛成、反対のどちらかだ。政策・課題について共通認識を図り政策を議論していかなければならない、と説明されたが、全くその通りであると認識したところである。

※提出いただいたレポートは、町ホームページに掲載することとしていますので、ご了承ください。

広 尾 町 議 会

提出締切：12月6日（金）

広尾町議会 研修レポート用紙

議員名 山谷 照夫

研修等の名称： 広尾町議会議員等研修会

於広尾町コミュニティセンター階ホール

講演「質問力のアップ」

講師 自治体議会研究所

代表 高沖秀宣

○今回の研修を受講しての感想等をご記入ください。

議員は「質問力アップ」を考えると、議会とは、議会の存在、役割は何か。また、
議会は議決機関だけではなく、憲法及び地方自治法に定める「議事機関」であり、
審議、熟議するところであることが大事。そのレベルアップが議会改革と捉えた。
一般質問の機能を果たすには、理事者側と議員は、すり合わせや馬鹿れ合いは
ないか。質問、再質問、再々質問においても、住民の声を反映した質問か、調査を
し裏をとっているか。広尾町議会基本条例で議会は、町長と対等の立場の関
係にあり、二元代表制の一翼を担っているかなどを確認が求められる。
町村長は検討したい（はず）と答えるが「今後どう検討したいのか」報告さ
せる。提言する。採用させる。そして監視機関として、ちょっと離れたところから
客観的に分析し、コントロールしていく政治姿勢を明らかにする事が重要である。
長い一般質問とは、行政の改善につながる質問であり、その要素には①主
張に一貫性があること②具体的な目標が示されていること③目標の関係で
執行部に数字やデータを尋ねること。議会の花が実を結ぶようにと認識した。
地方議会の空洞化が止まらない。議員のなり手は深刻になる一方で、
議員いるだけが議会ではなく、二元代表制の機能として一般質問を発揮したい。

※提出いただいたレポートは、町ホームページに掲載することとしていますので、ご了承ください。

広 尾 町 議 会